

### 樽前山

#### ○ B噴気孔群の表面温度

昨年同時期と較べて表面温度分布(図1)に大きな変化は認められない。表面温度分布から推定される放熱量も昨年と同程度か、やや上回る程度であり(図2)、表面熱活動に活発化の兆候は認められない。

またCOSPECによるSO<sub>2</sub>放出量の測定を実施したが、検出されなかった。

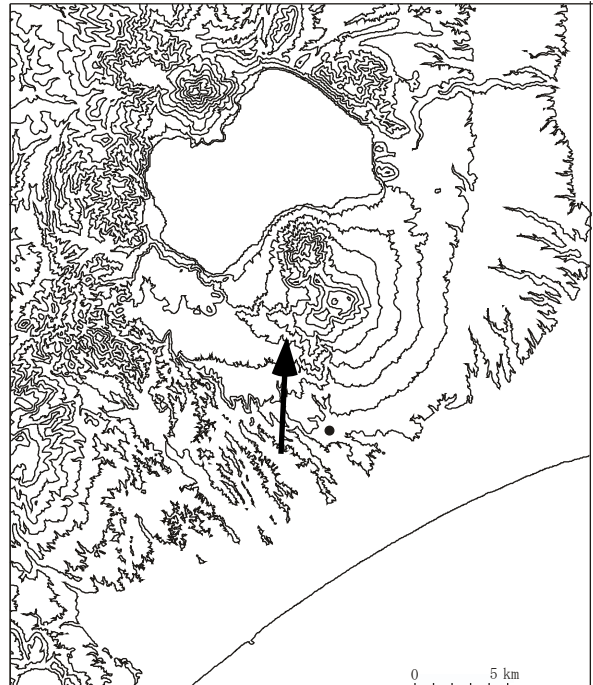


図1. 熱映像撮影地点位置図。撮影地点はドームの南方およそ7kmに位置する。

$\epsilon$ : 1.0 外気温: 9.9°C 2006/05/04 19:56

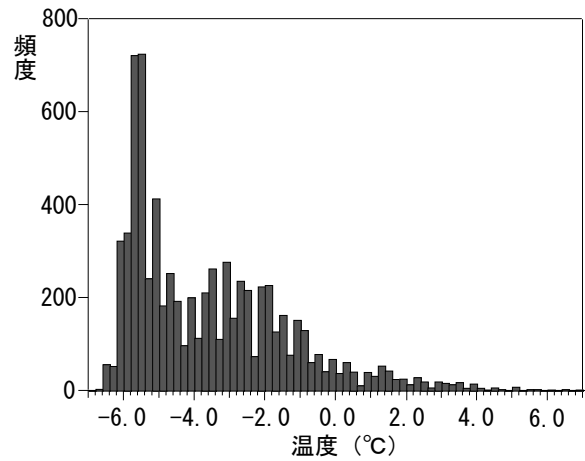
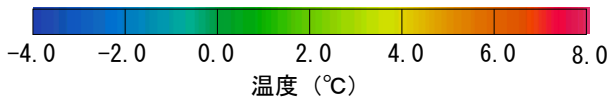
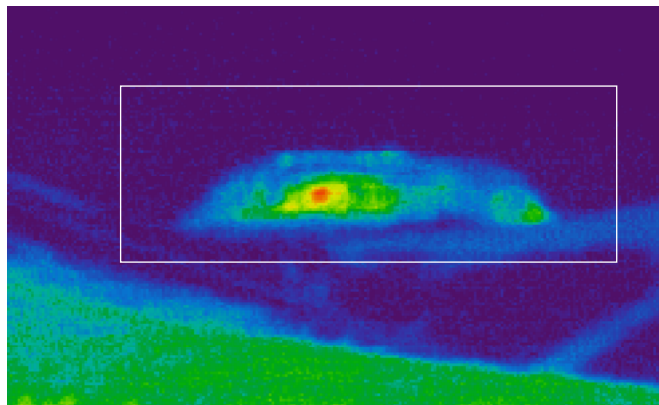


図1. B噴気孔群周辺の表面熱映像と表面温度頻度分布

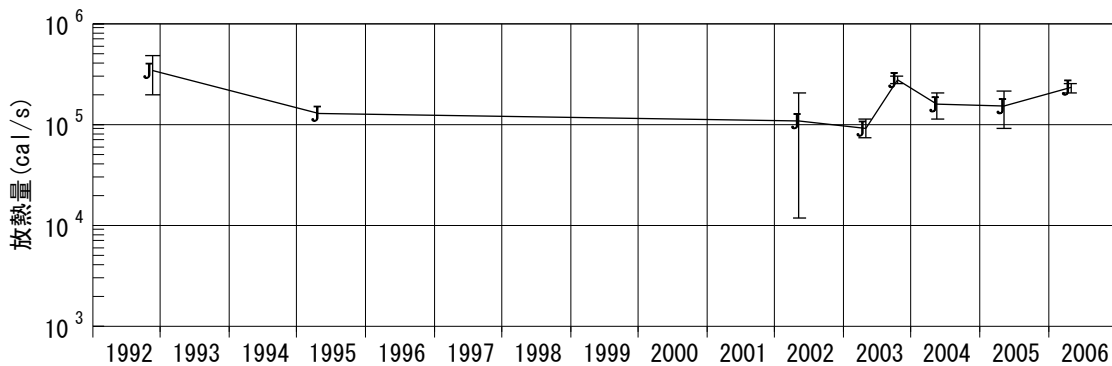


図2. B噴気孔群における熱映像から推定した放熱量の時間変化